

### 第3回

#### 「エンブリオロジストのための

#### 着床前スクリーニング (PGS) / 着床前遺伝診断 (PGD) を学ぶ会」

#### — 研修と講演会 —

最近日本産科婦人科学会により、着床前スクリーニング (PGS; pre-implantation genetic screening) のパイロットスタディーが開始されたと思います。これから大規模な検討に向かうことを考えますと、個々のクリニックで本検査が導入されるのはまだ先になると考えられます。しかし一方、外国に目を転じると、PGS は次世代シーケンシング (NGS; next generation sequencing) システムで解析され、結果が多数報告されています。特に最近、NGS によって検出されるモザイクが注目されるようになっていきます。

PGS の解析は専門技術者が行なうとしても、細胞の採取 (biopsy) は医師・エンブリオロジストの仕事となります。安定した解析結果を得るためには、安定した biopsy の技術を常に高めておかなければなりません。それにはエンブリオロジストが最適任者であり、常にスキルを磨いておく必要があります。それと同時に、染色体・DNA の基礎知識や PGS の原理、臨床結果の実情も把握しておく必要があります。

これまで2回の講演会と技術講習会を開催しましたところ、多数の施設から熱心に研鑽され、本年も開催のご希望がありましたので企画いたしました。biopsy の技術講習に合せて、基礎知識の整理と PGS の抱える課題や責任について学ぶと同時に、特に今回は PGD 治療を受けられた患者様のお立場からも、意見をお伺いしたいと考えています。

実技研修には人数制限がございますので、定員に達し次第締め切らせて頂きますが、講演会のみでもご参加いただけます。

現在すぐに臨床に応用する段階ではないにしても、知識に裏打ちされた関連技術を習得しておくことは必要なことだと常々考えています。この分野に関する最新の情報を得て、意見交換ができるよい機会ですので、是非ご参加いただけますようお願い申し上げます。

日本リプロジェネティクス 代表  
荒木康久

## 講演会・交流会プログラム

日時：2017年9月23日（土）13:00～20:00（受付開始 12:30）

場所：群馬パース大学 1号館 8階 PAZ ホール

### 第1日目 講演会

13:00～13:10

はじめに 荒木康久（群馬パース大学検査技術学科教授/日本リプロジェネティクス 代表）  
歓迎挨拶 藤田清貴（群馬パース大学大学院研究科長/検査技術学科 教授）

13:10～13:40 「遺伝子/DNA の基礎知識」

演者 長田 誠（群馬パース大学検査技術学科 准教授）  
座長 安部由美子（群馬大学 保健学研究科 生体情報検査科学講座 准教授）

13:40～14:10 「PGS の結果から染色体異常発生メカニズムを考える」

演者 笠島道子（永井マザーズホスピタル 認定遺伝カウンセラー）  
座長 小河原はつ江（群馬パース大学検査技術学科 教授）

14:10～14:40 「PGS に用いられる NGS（next generation sequencing）の測定原理」

演者 桜庭喜行（バリノス株式会社 代表取締役）  
座長 亀子光明（群馬パース大学検査技術学科 教授）

14:40～15:45 「北海道で PGD を始めた経緯と実際の経験から見えて来たこと」

演者 遠藤俊明（札幌医科大学産婦人科非常勤講師、エナレディースクリニック所属）  
座長 横田佳昌（横田マタニティーホスピタル 理事長）

休憩（15分）

16:00～16:35 「遺伝病の患者を支えた家族が求めるもの」

演者 平間恭子  
座長 末岡 浩（慶應義塾大学医学部産婦人科学教室 准教授）

16:40～17:40 「PGD/PGS の抱える課題と責任」

演者 末岡 浩（慶應義塾大学医学部産婦人科学教室 准教授）  
座長 荒木康久（群馬パース大学検査技術学科教授/日本リプロジェネティクス）

17:40～17:50 「明日（9/24）研修会の説明」

田村結城（日本リプロジェネティクス 開発部長）

18:00～20:00 懇親会

### 第2日目 2017年9月24日（日） 技術講習会

場所：群馬パース大学 検査技術学科 2号館 5階 形態学・微生物学実習室

## 実技研修

日時：2017年9月24日（日）

場所：群馬パース大学 2号館 5F 保健科学部・検査技術学科 形態学/微生物学実習室

（9月23日の講演会とは別の会場で、隣の建物になります。）

受付時間 8:30～ 説明・実技 9:00～14:30

内容：PGSのためのバイオプシーの手技（マウス胚盤胞から外胚葉細胞採取）

### 参加費：

実技参加者：¥40,000（講演会・9月24日の昼食代・交流会費含む）

講演会のみ参加者：¥3,000（交流会費含む）

会場：群馬パース大学 保健科学部・検査技術学科

〒370-0006 群馬県高崎市問屋町 1-7-1

TEL：027-365-3366（代表）

### 【アクセス】

東京駅から上越新幹線もしくは北陸新幹線に乗り、高崎駅で下車（約1時間）。

（北陸新幹線は、高崎に停車しない列車がありますのでご注意ください。）

- ・JR高崎駅からタクシーで約15分。
- ・JR高崎駅から両毛線もしくは上越線に乗り換えて、高崎問屋町駅で下車。駅西口から徒歩で約10分。



**駐車場：**会場および周辺に駐車場やコインパーキングはありませんので、交通機関をご利用になりお越しください。

**宿泊：**会場近くにホテルはありませんので、高崎駅周辺のホテルを各自でご予約をお願い致します。

### 参加方法：

申し込み用紙に必要事項をご記入の上、**Fax** または **e-mail** にてお申し込みください。実技講習会は、先着順とし定員（50名）になり次第締め切らせて頂きます。お申し込み後1週間しても受け付けのご返事が届かない場合は、恐れ入りますが事務局までご一報をお願いいたします。

お申し込み頂いた方には参加費お支払方法等に関するご案内をお送りいたします。

**主催：**日本リプロジェネティクス

**事務局：**高度生殖医療技術研究所 担当：荒木康久

(Tel：027-230-5411 Fax：027-230-5412 e-mail：mail@armit.net)

**後援：**群馬パース大学

